

若手教員(初任者)研修講座(情報教育分野)

「平成28年度若手教員〔初任者〕研修講座(情報教育分野)」が開催されています。県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の初任者の先生方が、ICTを効果的に活用するための研修に熱心に取り組みました。



講義「教育の情報化と情報モラル」

教科指導におけるICTでは、ICTは使えばよいというものではなく、より深い学びを実現するために、どうすれば効果的かを考えて使うことが大切であり、創意工夫・タイミングが重要であることを学びました。

情報モラルについては、最新の情報を基にして、SNSのトラブルや著作権の知識、情報セキュリティについては情報漏えい対策について考えました。

実習「教育情報ネットワークの利用」

実習を通して、メールやアンケート機能の仕組みを理解しました。



実習「学校におけるICTの活用」

タブレットで撮影したり、考えを書き込みながら授業案を考えました。



実習「学校におけるICTの活用」

デジタル教科書を操作しながら授業を考えました。



実習「学校におけるICTの活用」

実物投影機で拡大提示し、効果的な活用方法を考えました。



実習「授業におけるICT活用」

パワーポイントによる教材作成を行い、成果物を発表して工夫点を共有しました。



研修後の感想

○今日の講義を受けて、ICTの魅力を非常に強く感じました。授業の質の改善のために、少しでもICTを活用した時間を設けたいと思いました。

○他の先生のミニプレゼンを見て、たくさんの工夫点を学びました。今後の授業に生かしていきたいです。